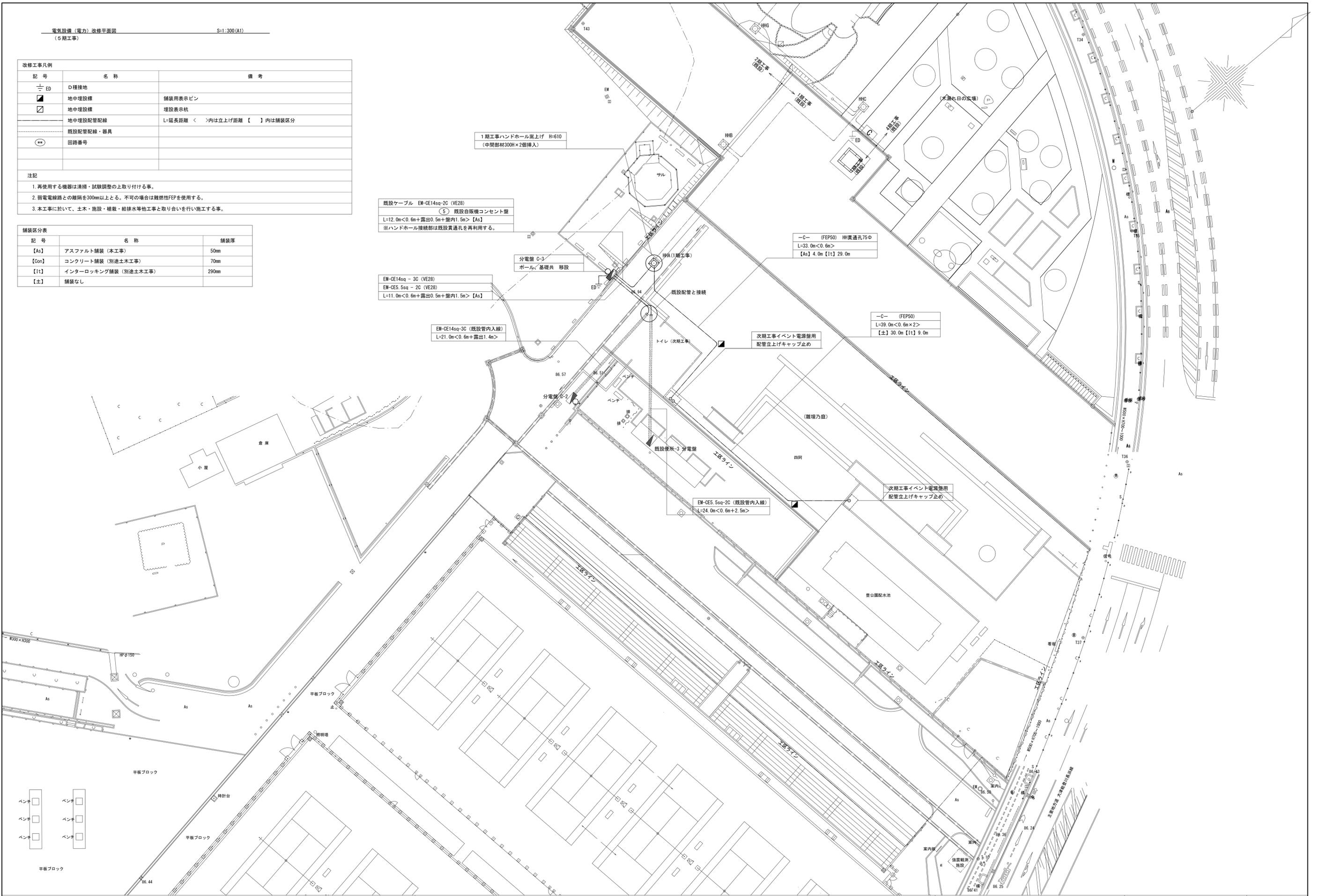


改修工事凡例	記号	名称	備考
	ED	D種接地	
	■	地中埋設標	舗装用表示ピン
	□	地中埋設標	埋設表示杭
	—	地中埋設配管配線	L=延長距離 < >内は立上げ距離 【 】内は舗装区分
	—	既設配管配線・器具	
	◎	回路番号	

注記

- 再使用する機器は清掃・試験調整の上取り付ける事。
- 弱電線路との離隔を300mm以上とす。不可の場合は難燃性FEPを使用する。
- 本工事に於いて、土木・施設・植栽・給排水等他工事と取り合いを行い施工する事。

舗装区分表	記号	名称	舗装厚
	【As】	アスファルト舗装（本工事）	50mm
	【On】	コンクリート舗装（別途土木工事）	70mm
	【It】	インターロッキング舗装（別途土木工事）	290mm
	【土】	舗装なし	



記号	名称	備考
B1, B2	新設照明灯(ポール灯)	LED街路灯 HF250形相当 (詳細図参照) 5本のうち2本は別途工事とする
C1	新設フットライト	LED照明灯、ポール1.0m (埋込式) (詳細図参照)
	新設ブラケットライト	LED照明、壁面取付防水型 (詳細図参照)
A1, A2	1, 2期工事照明灯	
C1, C2	4期工事照明灯(フットライト)	LED照明灯、ポール1.0m (埋込式)
ED	D種接地	
	地中埋設標	埋設表示杭
	ブルボックス	200口×150 SUS.WP
	地中埋設配管配線	L=延長距離 < >内は立上げ距離 【 】内は舗装区分
	既設配管配線・器具	
	回路番号	

注記

- 特記なき配管配線は下記とする。
 EM-CE3.5sq-2C (FEP30)
 EM-CE3.5sq-4C (FEP30)
- 屋外露出配管(厚鋼電線管)は、塗装すること。
- 再使用する機器は清掃・試験調整の上取付ける事。
- 弱電線路との距離を300mm以上とする。不可の場合は難燃性FEPを使用する。
- 本工事に於いて、土木・施設・橋載・給排水等他工事と取り合いを行い施工する事。

記号	名称	舗装厚
[As]	アスファルト舗装(本工事)	50mm
[Con]	コンクリート舗装(別途土木工事)	70mm
[It]	インターロッキング舗装(別途土木工事)	290mm
[土]	舗装なし	

既設ケーブル EM-CE3.5sq-4C (VE28) ①② 1~3期工事照明灯
 既設ケーブル EM-CE3.5sq-2C (VE28) 暫定カメラ用
 L=12.0m<0.6m+露出0.5m+室内1.5m> [As]
 ※ハンドホール接続部は既設貫通孔を再利用する。

EM-CE3.5sq-4C (VE28) ①②
 L=16.5m<0.6m+露出0.5m+室内1.5m+ポール内0.7m>
 [As] L=6.0m [土] L=10.5m

L=25.0m<0.6m×2+ポール内0.7m×2>
 [As] L=11.0m [土] L=14.0m

基礎、配管配線、接地を本工事とする
 照明器具は別途工事とする。

EM-CE3.5sq-4C E2.0 (FEP30)
 [As] L=19.0m<0.6m+ポール内0.7m>
 [Con] L=3.0m<0.3m>

EM-CE3.5sq-4C E2.0 (GP28) 【壁面露出】
 L=12.0m<P.BOXまで立下り2.0m>

EM-CE3.5sq-4C E2.0 (GP28) 【壁面露出】
 L=23.0m

EM-CE3.5sq-4C E2.0 (GP28) 【壁面露出】
 L=12.0m<P.BOXまで立下り2.0m>

EM-CE3.5sq-4C E2.0 (FEP30) 【地中】
 [As] L=5.0m
 [Con] L=6.0m<P.BOXまで立上り0.3m×2>

EM-CE3.5sq-4C E2.0 (GP28) 【壁面露出】
 L=11.0m<P.BOXまで立下り2.0m>

EM-CE3.5sq-4C E2.0 (GP28) 【壁面露出】
 L=21.0m

CV3.5sq-3C(1E) FEP30+VE28+防水ブリカ
 L=51.0m<0.6m×11> [It]

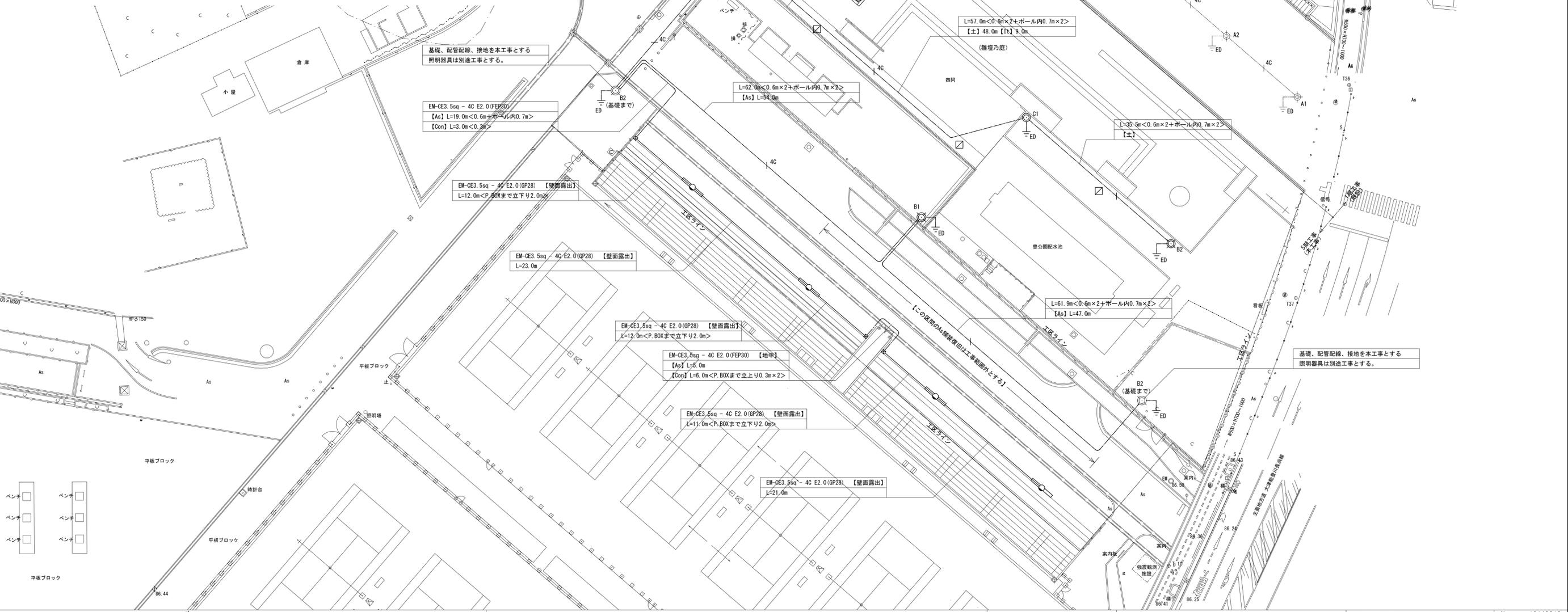
L=57.0m<0.6m×2+ポール内0.7m×2>
 [土] 48.0m [It] 9.0m

L=62.0m<0.6m×2+ポール内0.7m×2>
 [As] L=54.0m

L=35.5m<0.6m×2+ポール内0.7m×2>
 [土]

L=61.9m<0.6m×2+ポール内0.7m×2>
 [As] L=47.0m

基礎、配管配線、接地を本工事とする
 照明器具は別途工事とする。



記号	名称	備考
●	弱電ホール	詳細図参照（ホール本体は別途工事とする）
⊕ ED	D種接地	
HHa, HHb	新設ハンドホール	HHa, HHb: ブロックハンドホールH1-9 化粧蓋600φ
HHc	新設ハンドホール	HHc: ブロックハンドホールH2-9 蓋R8K60
■	地中埋設標	舗装用表示ピン
□	地中埋設標	埋設表示杭
---	地中埋設配管配線	L=延長距離 < >内は立上げ距離【 】内は舗装区分
---	既設配管配線・器具	

注記
1. 低圧配電線路との離隔を300mm以上とする。
2. 本工事に於いて、土木・施設・補装・給排水等他工事と取り合いを行い施工する事。

記号	名称	舗装厚
【As】	アスファルト舗装（本工事）	50mm
【On】	コンクリート舗装（別途土木工事）	70mm
【It】	インターロッキング舗装（別途土木工事）	290mm
【土】	舗装なし	

空配管リスト（弱電）

※a 次期工事用空配管（HHa~HHc）
FEP(50) x5 Wi-Fiアンテナ、放送、ITV、電源、予備

※b 次期工事用空配管（HHc~地中突き出し）
FEP(80) x2 Wifi、ITV
FEP(80) x2 放送・トイレ情報、予備
FEP(50) x1 電源

※c 次期工事用空配管（HHc~4期工事中突き出し配管）
FEP(80) x2 Wifi、ITV
FEP(80) x2 放送・トイレ情報、予備
FEP(50) x1 電源

※d 次期工事用空配管（HHc~地中突き出し）
FEP(50) x5 Wifi、ITV、放送、電源、予備

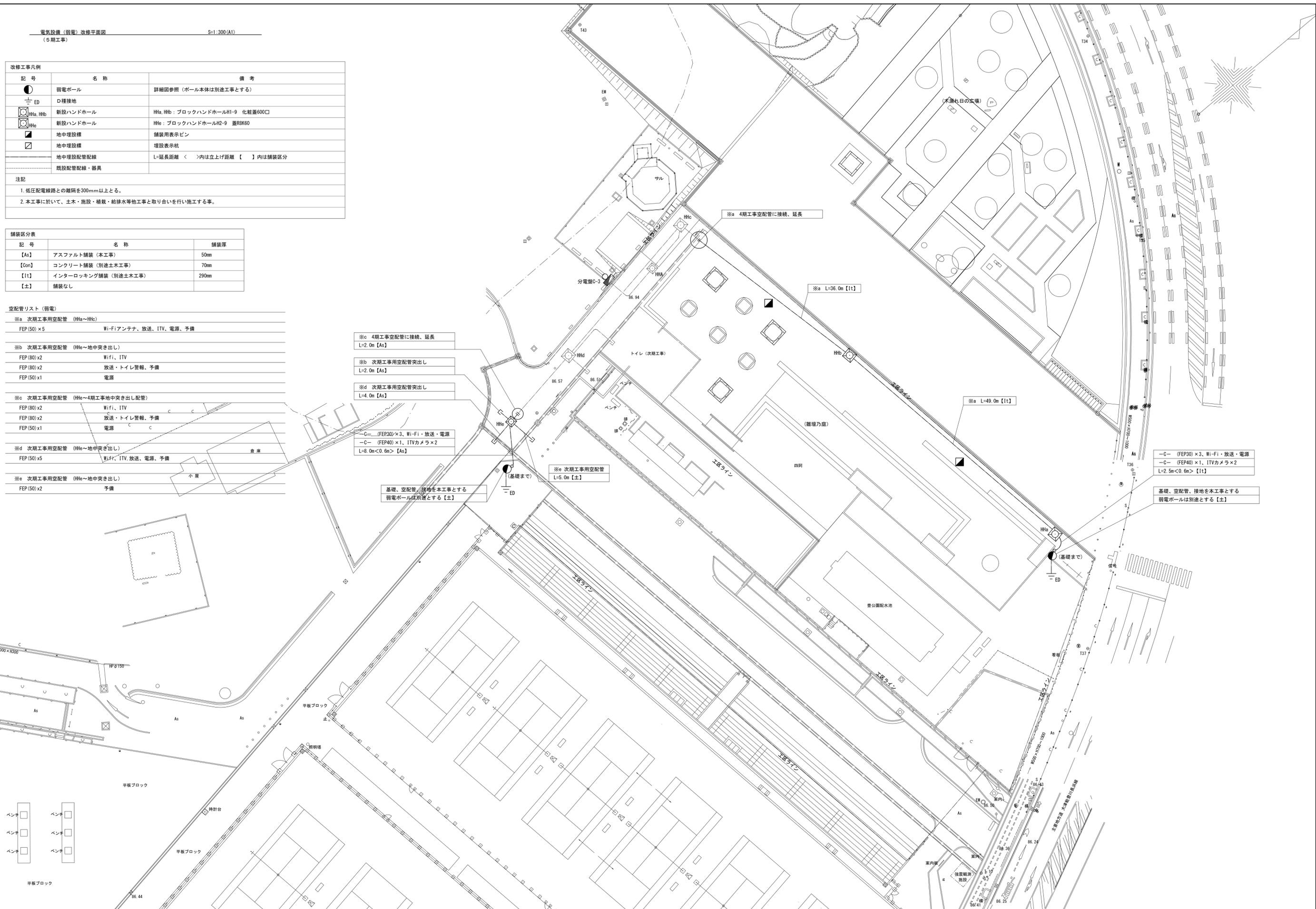
※e 次期工事用空配管（HHc~地中突き出し）
FEP(50) x2 予備

- ※c 4期工事空配管に接続、延長
L=2.0m【As】
- ※b 次期工事用空配管突き出し
L=2.0m【As】
- ※d 次期工事用空配管突き出し
L=4.0m【As】
- C— (FEP30) x3、Wi-Fi・放送・電源
—C— (FEP40) x1、ITVカメラ x2
L=8.0m<0.6m>【As】

基礎、空配管、接地を本工事とする
弱電ホールは別途とする【土】

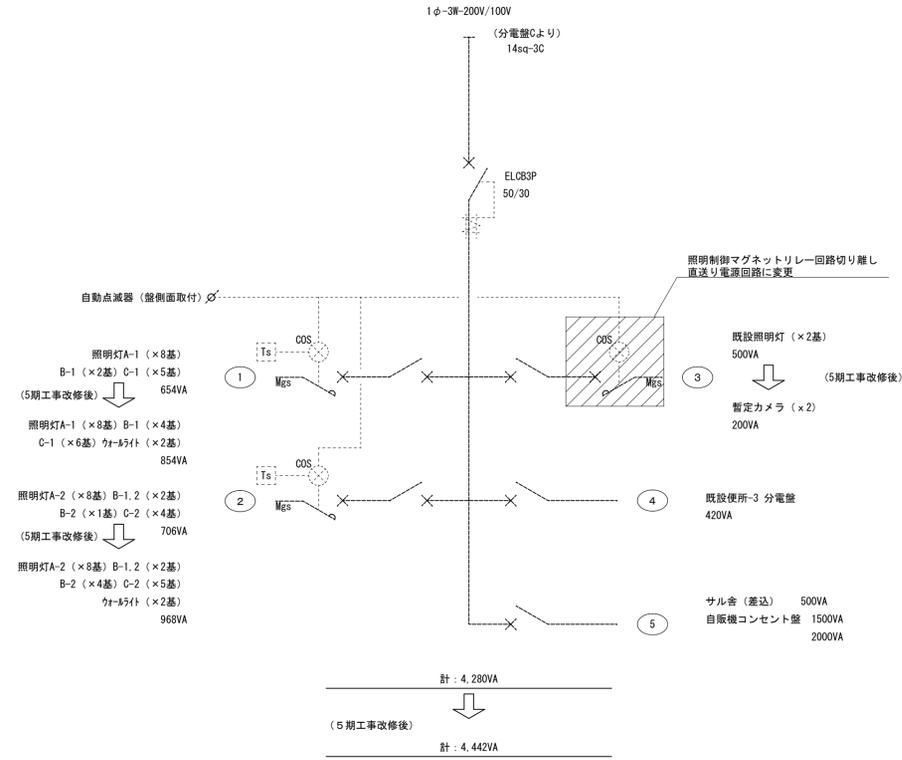
—C— (FEP30) x3、Wi-Fi・放送・電源
—C— (FEP40) x1、ITVカメラ x2
L=2.5m<0.6m>【It】

基礎、空配管、接地を本工事とする
弱電ホールは別途とする【土】



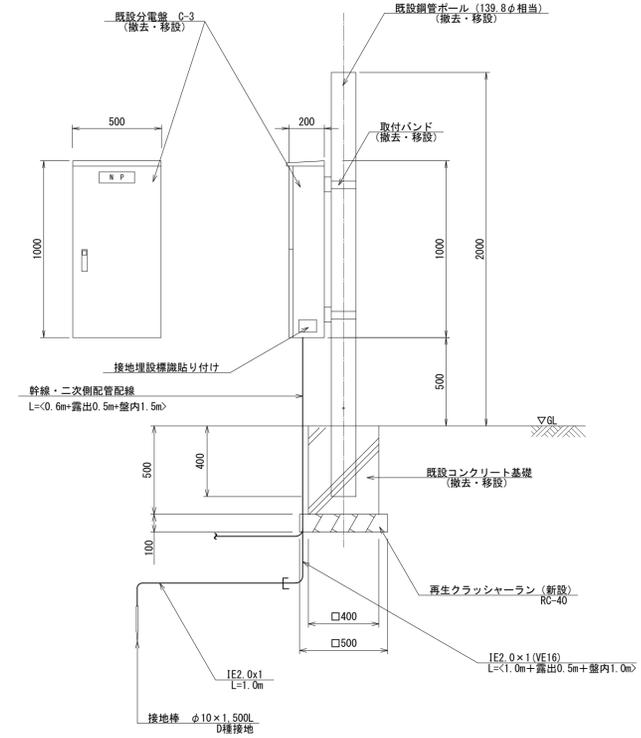
分電盤(C-3) 結線図・参考図

※既設分電盤結線図、回路名称・容量変更

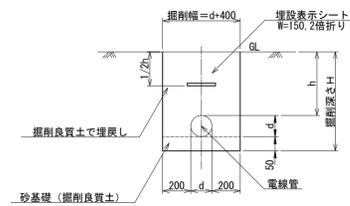


既設分電盤C-3・鋼管ポール (撤去・移設) 参考図 S=1:20

※寸法は参考とする。

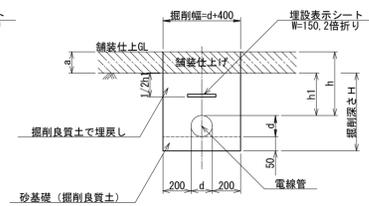


電線管布設工事参考断面図 S= NS



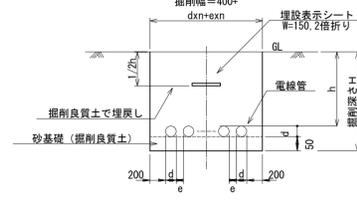
電線管埋設断面図 (舗装なし)

d=管の呼び径
h=管の土被り (600以上)
H=掘削深さh+d+50



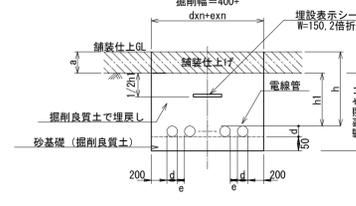
電線管埋設断面図 (舗装あり)

a=舗装上厚 (区分表による)
d=管の呼び径
h1=舗装下土被り (300以上)
h=管の土被り (600以上)
H=掘削深さ: (h-a)+d+50



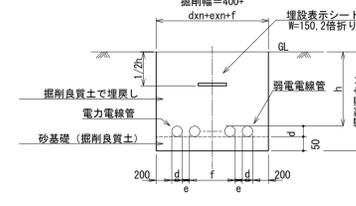
電線管多束布設断面図 (舗装なし)

d=管の呼び径
e=管間隔: サイズ50以下は50mm, 51~150までは70mm
h=管の土被り (600以上)
H=掘削深さh+d+50



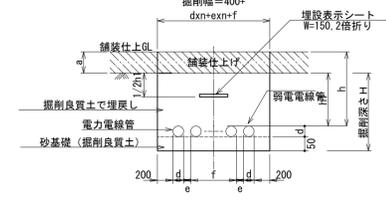
電線管多束布設断面図 (舗装あり)

a=舗装上厚 (区分表による)
d=管の呼び径
e=管間隔: サイズ50以下は50mm, 51~150までは70mm
h1=舗装下土被り (300以上)
h=管の土被り (600以上)
H=掘削深さ: (h-a)+d+50



電力・弱電共用布設断面図 (舗装なし)

d=管の呼び径
e=管間隔: サイズ50以下は50mm, 51~150までは70mm
f=電力/弱電間隔距離300mm
h=管の土被り (600以上)
H=掘削深さh+d+50



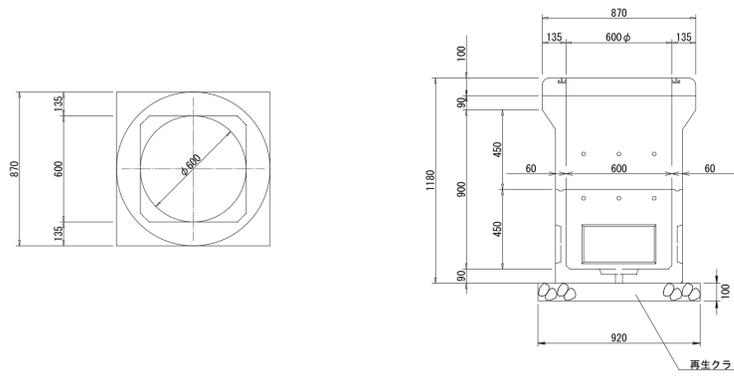
電力・弱電共用布設断面図 (舗装あり)

a=舗装上厚 (区分表による)
d=管の呼び径
e=管間隔: サイズ50以下は50mm, 51~150までは70mm
f=電力/弱電間隔距離300mm
h1=舗装下土被り (300以上)
h=管の土被り (600以上)
H=掘削深さ: (h-a)+d+50

記号	名称	舗装厚
As	アスファルト舗装	50mm
土	舗装なし	

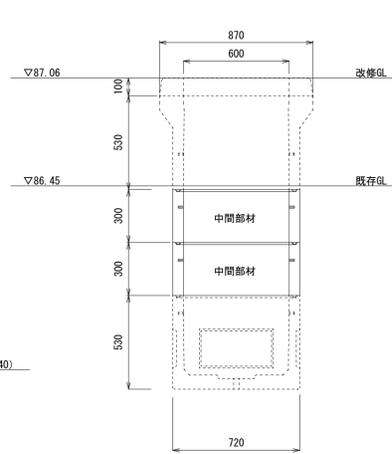
ブロックハンドホール (H1-9) 1/20

国土交通省電気設備工事標準図
H1a, H1b



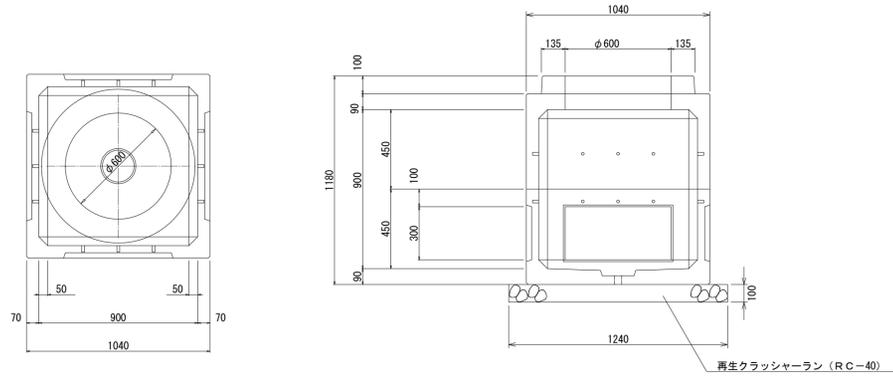
既設ハンドホール増A (H1-9) 嵩上げ610H

※10mmはモルタル等にて調整する。



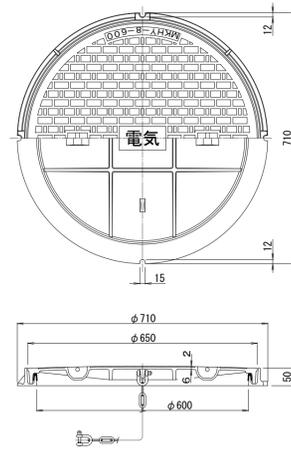
ブロックハンドホール (H2-9) 1/20

国土交通省電気設備工事標準図
H1c

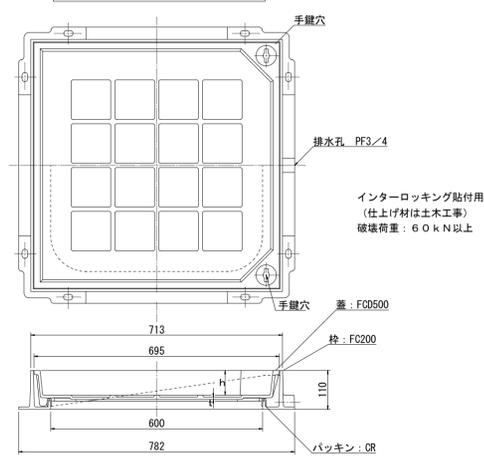


H1c 蓋R8K60 1/10

国土交通省電気設備工事標準図

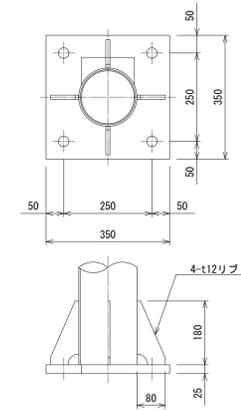


H1a, b 化粧蓋 600□ 1/10

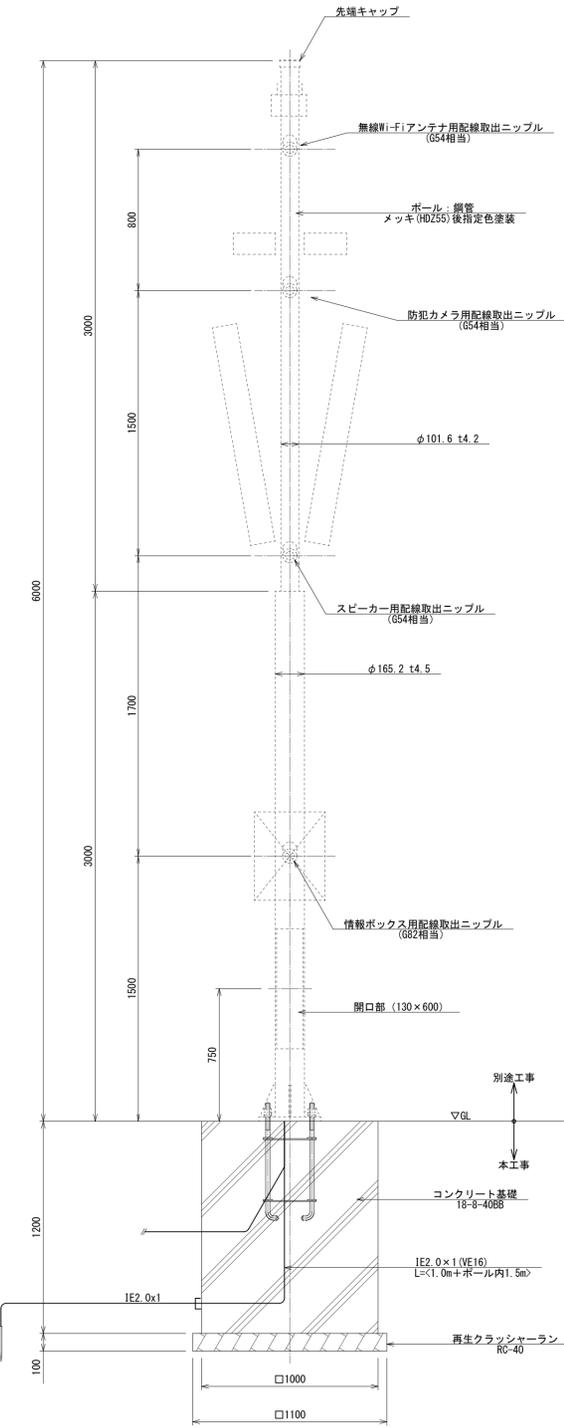
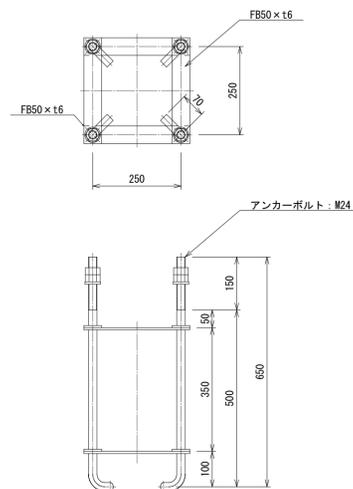


弱電ホール (通信設備用)

ベースプレート S=1:10 (別途工事)

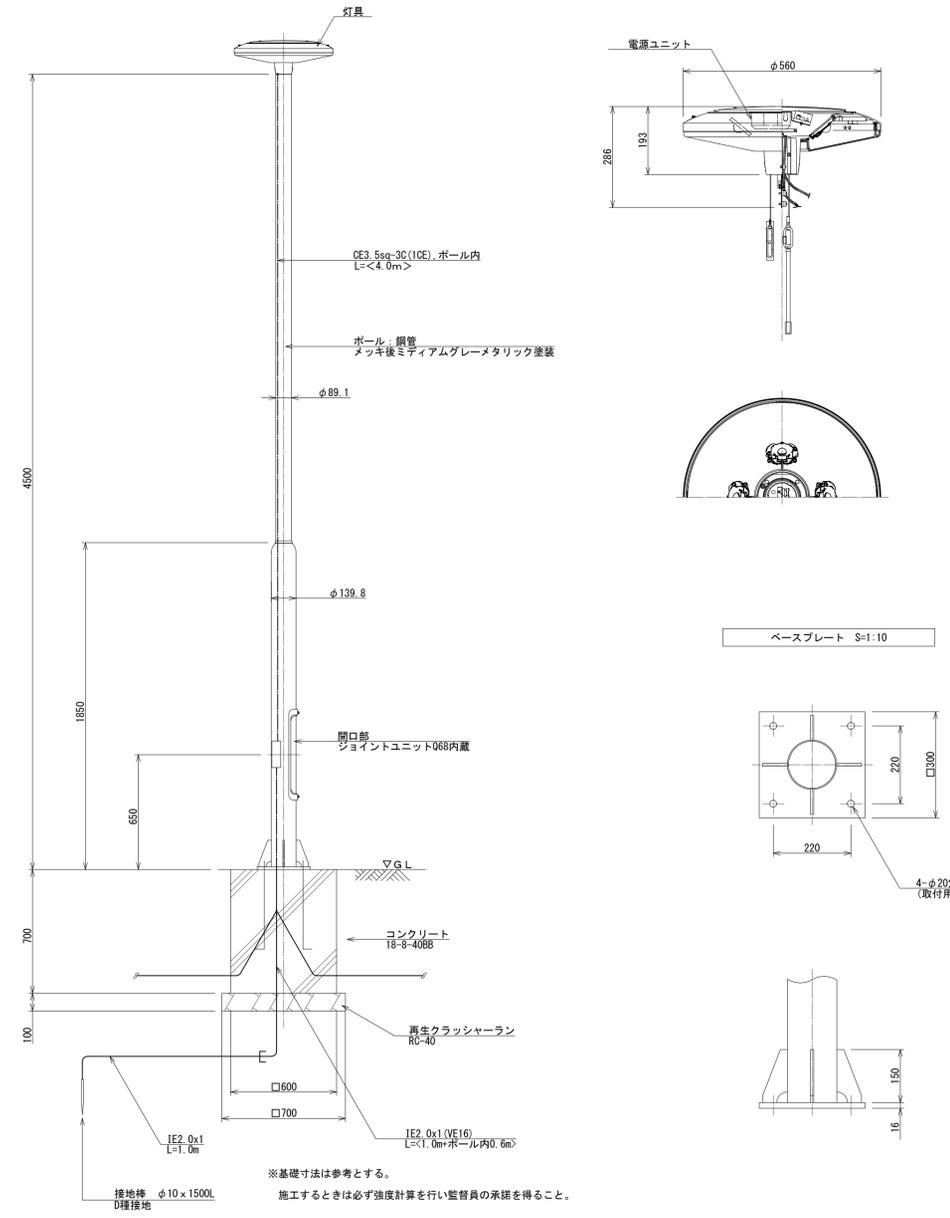


アンカーボルト S=1:10 (本工事)



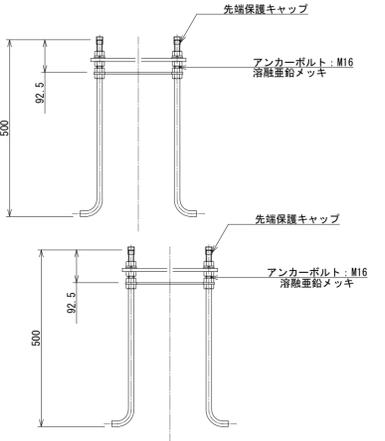
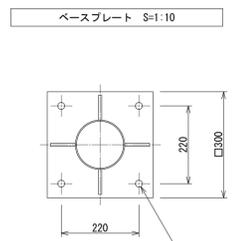
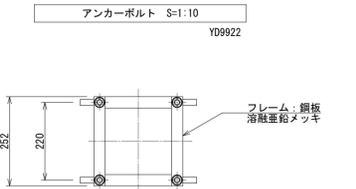
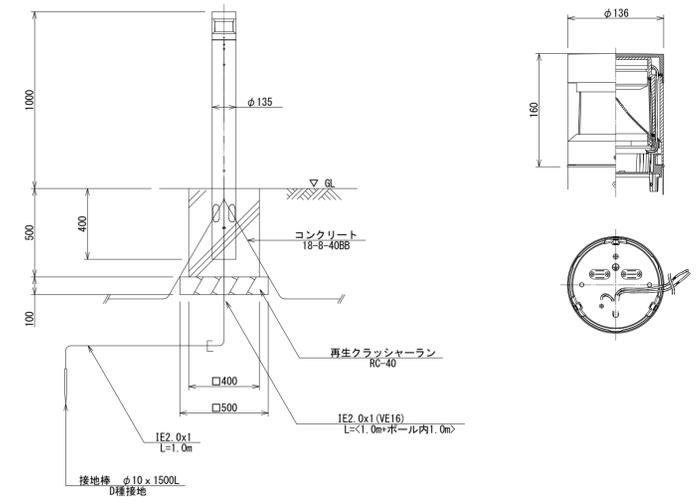
新設照明灯B S=1/20

照明灯C (フットライト) S=1/20



照明灯B
 LED街路灯 水鏡灯250形相当
 タイマー機能付
 電球色, 3000K, Ra85, 全周配光タイプ
 器具光束4240lm, 消費電力62W, 電圧100~242V
 本体: アルミダイカスト (ミディアムグレースメタリック)
 グローブ: アクリル (乳白)
 落下防止ワイヤー付, 耐雷サージ: 15KV
 光源寿命 60,000時間 (光束維持率70%)、上方光束比 5~15%以下
 参考品番 NNY22198ZLF9 (ジョイントユニット068内蔵)
 ただし、5本のうち2本は別途工事とする。

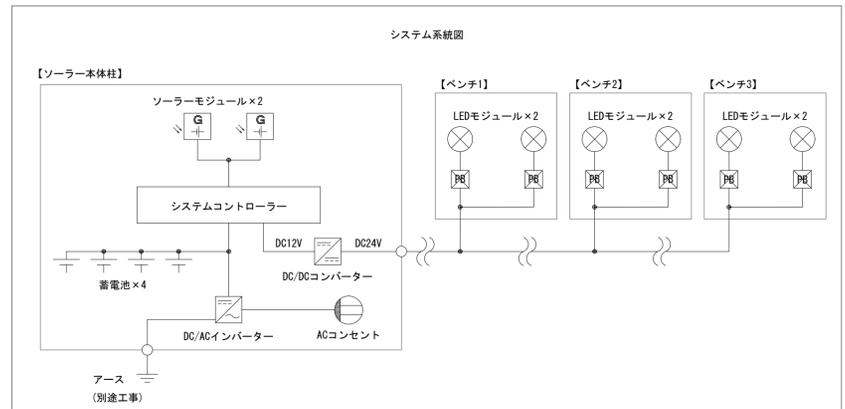
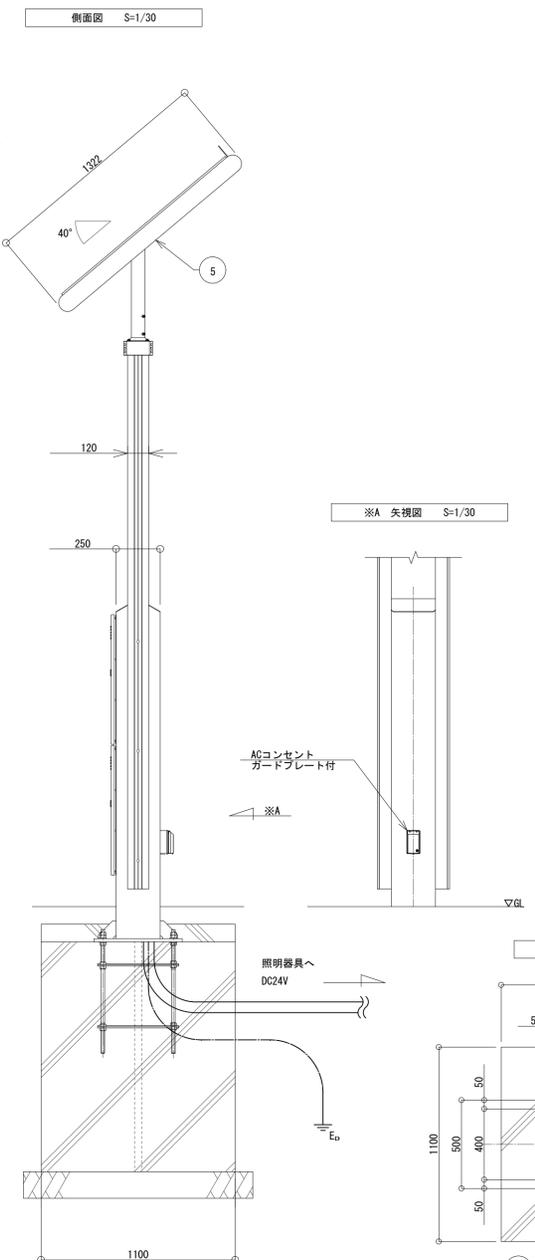
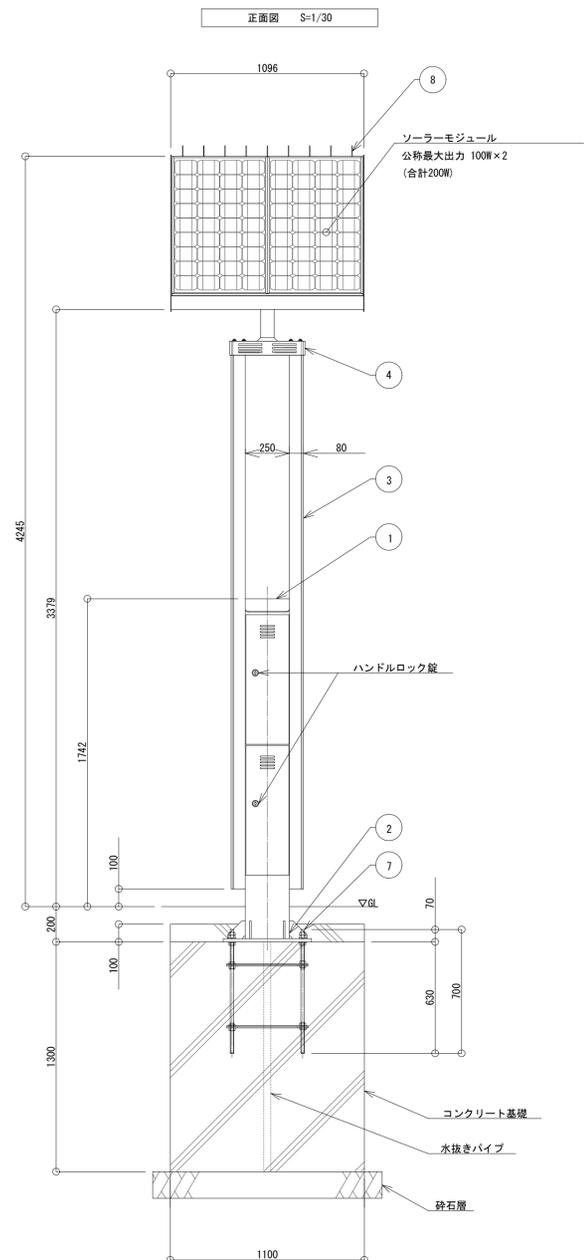
照明灯C
 LEDローポールライト バルックポール25形器具相当
 光束592lm, 消費電力10W, 電圧100~242V
 電球色, 3000K, Ra85
 光源寿命4万時間 (光束維持率70%)
 本体: アルミダイカスト (ミディアムグレースメタリック)
 グローブ: ポリカーボネート (透明), 反射板: プラスチック (ホワイテ)
 ポール: ステンレス (ミディアムグレースメタリック)
 参考品番 ローポールライトXY2901KLE9



照明器具 (ブラケットライト)
照明器具
 LED照明 LDL40W×1 ウォールライト 壁面取付防水型
 ボルトフリー (100~242V)、防湿・防雨型
 壁面 (横向き) 取付専用
 本体: ステンレス
 カバー: クリーンアクリル (乳白)
 光源寿命 40,000時間
 適合ランプ: 直管LEDランプ、素材: ガラス
 参考品番 Panasonic MNF41825LE9 (ランプ3800lmタイプ: 温白色3500K)



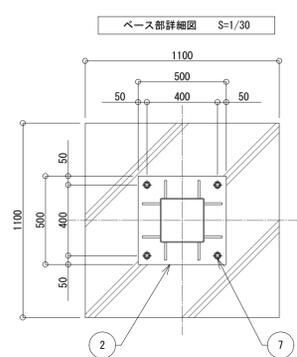
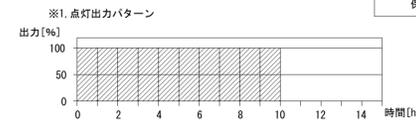
※基礎寸法は参考とする。
 施工するときは必ず強度計算を行い監督員の承諾を得ること。



一般仕様	
型式	FSL-TF5-ADLS-HBH-24×6-AC(特)
点灯時間	常夜10h点灯(※1)
照明器具	LEDモジュール(1.5W)×6
無日照保証期間	5日間

詳細仕様	
○コントローラー(1台)	
負荷動作	日没検知後点灯開始、時限消灯 又は日照検知後消灯
充電制御	過充電・過放電防止制御
定格電圧	DC12V
消費電流	5mA
○ソーラーモジュール(2台)	
公称最大出力	100W×2(200W)
公称電圧	DC12V
○蓄電池(4台)	
公称電圧	DC12V
定格容量	152Ah(38Ah[20時間率]×4)
備考	密閉型鉛蓄電池(サイクルユース)
○DC/ACインバーター(1台)	
定格出力	120W AC100V(正弦波)50/60Hz
入力	DC12V(10.5V~15V)
保護回路	過負荷保護、低電圧保護、短絡保護

※無日照保証期間の設置条件
 ソーラーモジュールが南(東南・西南)向きで周りに高い建物の無い場所。
 ※無日照保証日数は発電シミュレーションの収支にて
 一日あたり夏期約4時間・冬期約3時間、10W×2台のAC電源使用を含んで算出。
 ※支柱及びソーラー取付台はマットブラウン塗装仕上。
 ※ポールはブラウン色アルマイト仕上。
 ※アンカーボルトは溶融亜鉛メッキ仕上。
 ※取付ボルトの材質はSUSとする。
 ※製品は、メーカーの指定する損害賠償責任保険に加入しているものとする。
 参考製造メーカー：㈱風船セコロ



主要部材表				
No	品名	材質	数量	記事
1	支柱	BGR295	1	□-250×250×6
2	ベースプレート	SS400	1	PL-19t
3	ボール	A6005GS-T5	2	120×80
4	フリージョイント	AG7A-F	1	
5	ソーラー取付台	SUS304	1	FB-3×100
6	点検フタ	SS	2	PL-2.3t
7	アンカーボルト	SS400	1	4-M20×700(B, 2N, W)
8	鳥よけ	SUS	9	φ3

※基礎寸法は耐風速60m/s(設計値)
 ※注意：支柱内に湿気が充満しないよう、
 基礎に排水処理(水抜きパイプ)を施すこと。

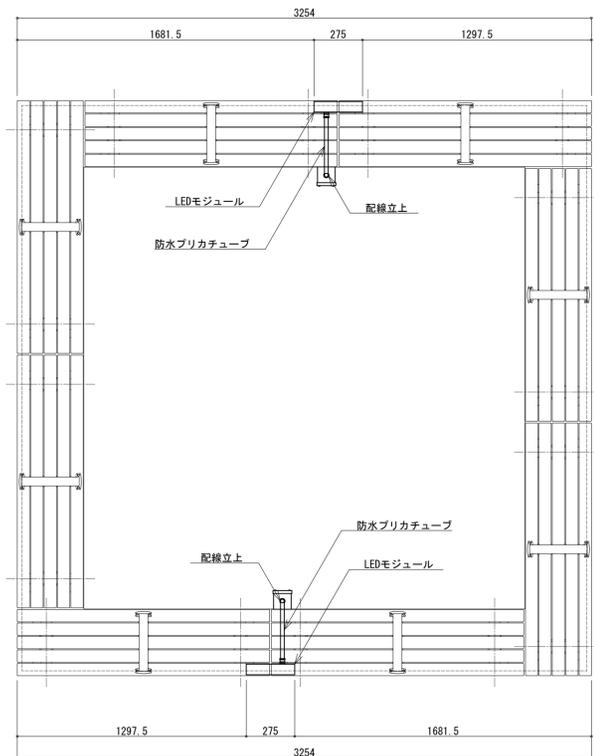


TITLE
 豊公園再整備電気設備 5 期工事

DRAWING NAME
 ソーラーLED照明設備図(1)

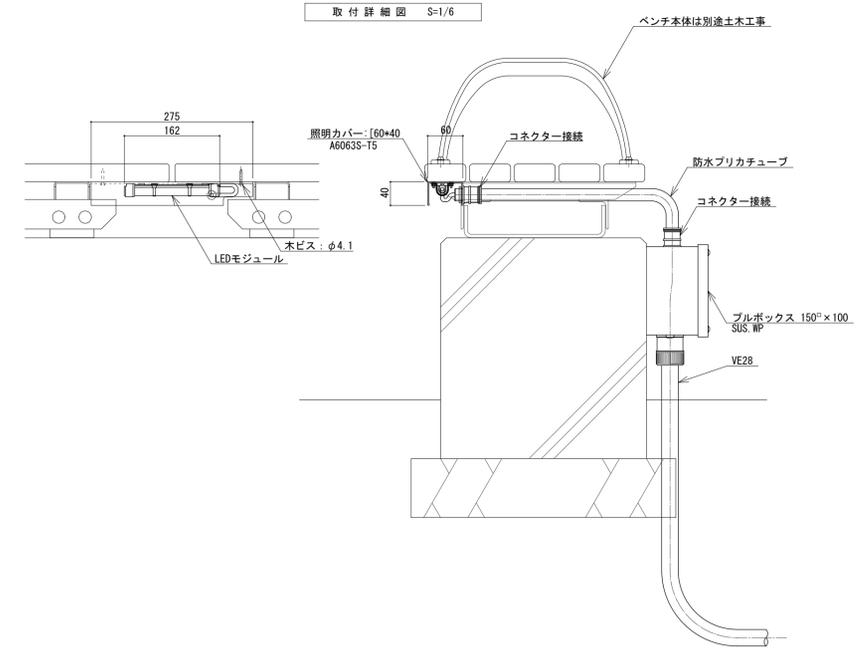
No. 12142212
 E 9/10

平面図 S=1/30 ※合計 6箇所

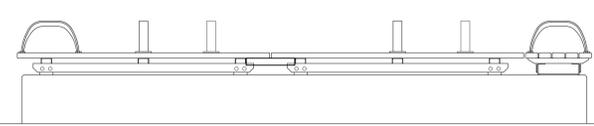


LEDモジュール仕様 [1本あたり]	
全長	162mm
色温度	2700K / 5000K
全光束	170lm / 190lm
平均演色評価数	Ra82
定格	DC24V 1.5W
保護等級	IP67
質量	40g
入力電流	0.06 A

取付詳細図 S=1/6



立面図 S=1/30



※ LEDモジュールの色温度は2700K / 5000Kから選択。
 ※ アルミ材は塗装(指定色)とする。
 ※ 製品は、メーカーの指定する損害賠償責任保険に加入しているものとする。